

女子スプリントで優勝した小原乃亜（八学大）＝3日、鹿児島県根占自転車競技場



小原（八学大）女子スプリントV

全日本学生選手権に続き2冠

自転車

全日本大学対抗選手権

自転車の第77回全日本大学対抗選手権トラック種目は1～3日、鹿児島県根占自転車競技場で行われ、女子スプリントで小原乃亜（八学大）が頂点に立った。

小原は予選、準決勝を勝ち上がり、上位2人で争われる決勝を制した。女子500メートルトライアルでは小原が4位、松下彩也香（同）が7位。男子1000メートルの畑崎大輝（同）が9位だった。

（上村公悟）

「臨機応変に戦えた」

○…女子スプリントでは、小原乃亜（八学大2年）が頂点に立った。全日本学生選手権（7月・静岡県）に続き同種目2冠を達成。「レース状況に応じて、臨機応変に戦えた。落ち着いてレースに臨めた」と満足げだった。

3本勝負のうち、2本先取で勝負が決まる最終日の決勝では、2レース目で早

々と勝負を決めた。いずれも序盤は相手の後方につけ、中盤以降にまくる展開で制した。「一気に踏み込んで、トップスピードで追い抜くことができた」と充実感をにじませた。

大学生活での今後の目標は日本ナショナルチーム入り。「いずれは世界大会でも通用する強い選手になりたい」と意気込んだ。